

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.29 2023.11.1 文責 上谷基博

響かせた！たくさんの歌声がみんなの心の中へ

11月に入りました。2学期の後半戦がスタートです。気を引き締めているんなことに取り組みましょう。

先週末に開催した校内音楽会。実に素晴らしいものになりました。合唱はもちろん、表彰式パフォーマンスも含めて香芝北中学校の新しい文化が生まれたと言えますね。何よりも生徒のみなさん自身がものすごく楽しんでいました。体育大会もそうでした。やらされてる感は一切なし！クラスのため自分の持てる力を最大限に発揮し



ようと頑張る姿に、観ている我々は大きな感動を覚えました。実は何度も涙腺崩壊していました。(場内が暗くて良かった…笑)

本校の音楽会はいわゆるコンテスト形式ですので、金・銀・銅の賞があります。受賞するクラスもあれば受賞できないクラスもあります。これは

上谷の考え方なので、全体の意見ではないことを先にお断りした上で申しますと音楽は競うものではないと思っています。誰か(何か)と比較するのではなく、自分あるいは自分たちで力を合わせて創り上げていき、そうしてできあがったものは唯一無二だと思います。今回受賞はできなかったものの、体育館リハの時に聴いた合唱



とは比べものにならないぐらい、レベルアップしているクラスがありました。短期間の間にいろんなドラマがあったんだろうなと思います。

1年生はとにかく元気な歌声でした。2年生はハーモニーが良い感じに響いていて、「おっ、やるな！」って思いました。午前中の1,2年生がめっちゃ頑張っ

て歌ってくれたので、火がついたんだろうね。給食後、3年生はどのクラスも超本気モードで最後



の仕上げ練習をやってました。これって良いよね。相乗効果やわ。その甲斐あって、本番はどのクラスも素晴らしかった。響きが違ったよ。1,2年生のみんながきっと「来年あんな風に歌いたい！」って感じたと思うよ。

本当に素晴らしい校内音楽会でした。ステキな合唱をありがとう！！

文化鑑賞会、田川ヒロアキさんが本校に登場します。

週明け月曜日に生徒昇降口に登場した2枚の看板。11月7日(火)の午後開催される文化鑑賞会に向けて美術部のみなさんが制作したPRボードです。今回のゲストは全盲ロックギタリスト田川ヒロアキさん。3年生のみなさんは2022年2月に発行した『北風と太陽』NO.48で一度触れたことを覚えてくれているかもしれません。その時通信の最後に「本校に来てもらって彼の



前向きなことばをみなさんにぜひ語ってほしいなって思っています！」と書いていました。いよいよそれが実現します。彼は東京パラリンピック2020の開会式でギタリストの布袋寅泰さんのバンドのメンバーとして演奏しました。世界中の人々が観たはずですよ。

上谷が田川さんのギターをライブで初めて聴いたのは2009年4月東京です。それ以来大阪等近辺でライブがあれば参戦しています。2015年ぐらいから親しくなり、何度か奈良でもライブを開催されています。これまで2回一緒に演奏させてもらいました。下の写真は2022年11月奈良のライブハウスで一緒に演奏した時のメンバーです。

上谷は在職中にゼツタイ田川さんを学校に招いて、生徒や先生方にナマで彼のギターと超前向きなトークをぜひとも聴いてほしいと思ってました。今回デーモン閣下のツアー中の隙間をぬって本校に来ていただきます。ツアー初日が大阪だったので観てきました。すごく良かったよ。田川さんのギターめっちゃ期待してください。みんなで琴線に触れるギターサウンドに包まれましょー！！

